

## 福井県立若狭歴史博物館 常設展仏像一覧

| 仏像          | 時代              | 指定文化財    | 場所     | 所蔵            |
|-------------|-----------------|----------|--------|---------------|
| 大日如来坐像      | 平安時代(11世紀中頃)    | 福井県指定文化財 | 小浜市飯盛  | 黒駒区           |
| 不動明王坐像（複製）  | 平安時代（11世紀後半）    | 重要文化財    | おおい町大島 | 常禪寺           |
| 不動明王立像（複製）  | 平安時代(11世紀後半)    | 重要文化財    | 小浜市尾崎  | 円照寺           |
| 馬頭観音坐像（複製）  | 平安時代（11世紀前半）    | 重要文化財    | 高浜町馬居寺 | 馬居寺           |
| 観音菩薩立像      | 平安時代末（10～11世紀）  |          |        | 当館            |
| 不動明王立像      | 平安時代（11世紀）      |          | 小浜市加茂  | 加茂神社          |
| 不動明王及び二童子立像 | 平安時代（12世紀後半）    |          | 小浜市    | はんじょうじ<br>飯盛寺 |
| 阿弥陀如来坐像     | 平安時代（10世紀）      | 小浜市指定文化財 | 小浜市    | 仏谷区           |
| 地蔵菩薩半跏像     | 江戸時代（19世紀）      |          | 小浜市上根来 | 地蔵堂           |
| 不動明王立像      | 平安時代後期（12世紀）    |          | 小浜市野代  | 妙楽寺           |
| 如法経料足寄進札    | 室町時代 享禄3年（1530） |          |        | 当館            |

## 若狭の仏教文化と寄進札

若狭の地は「海のある奈良」と称され、古代から都とのつながりを密に持っていた地域です。「お水取り」をはじめとした仏教儀礼や今日に伝わる文化財から、その様相を窺うことができます。

当館は開館以来、若狭地域における仏教文物の収集・展示を行ってきました。若狭歴史博物館へのリニューアル以降、「若狭のみほとけ」として仏教文化を紹介しています。今回の展示では、若狭地域に伝わる仏像のほかに、当館が新たに収藏した『如法経料足寄進札』をはじめとした資料を展示します。

現在の小浜市域には、明通寺や飯盛寺といった大寺院に、寄進札と呼ばれるものが多く 残っています。これらの札は、追善供養のために米や銭を施入した際に奉納されたものです。施主や奉納年代が記されるものが多く、明通寺に伝わる寄進札の中には上段に絵が描かれるものもあり、制作年のわかる絵画資料としても注目されます。

寄進札は、天台宗の如法経信仰との関連が指摘されており、若狭地域の大寺院に伝來した資料から、当時の信仰世界の一端をご覧ください。